

地域センター図書室に恐竜あらわる！



伊王島地域センターの図書室にタルボサウルスの頭骨（とうこつ）が設置されているのは知っていますか？

先日恐竜のお話をいただいた長崎市恐竜博物館の学芸員さんから連絡がありました。

手が届くぐらいの近い距離で恐竜の標本を見ることができます。このような機会はめったにありませんので時間がある人は地域センターに足を運んでみてください。

タルボサウルス (*Tarbosaurus*)

後期白亜紀の終わりごろ（約7000万年前）のアジアに生息したティラノサウルス科の恐竜です。全長10～12mほどの大きさと考えられています。長崎の恐竜化石が発見されている三ツ瀬層とほぼ時代は近いので、長崎で見つかった大型ティラノサウルス科の歯の持ち主と関係があるかもしれませんね。興味を持った人はタルボサウルスについて調べてみましょう。

鳥・・・校庭にいる現代の恐竜



ムクドリ



ハクセキレイ

校庭にはさまざまな鳥が遊びにやってきます。今回はムクドリとハクセキレイを目にすることができました。

ムクドリはオレンジ色の足とくちばし、短い尾が特徴です。

ハクセキレイは白いほおに目のところの黒い線が特徴です。きれいな声で鳴きます。